

TETSU-TO-HAGANÉ

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

論 文

- CaF₂ を主成分とする 2 元系融体の密度と表面張力 169
溶鉄の表面張力および固体酸化物の濡れ性によぼす
Se, Te の影響 179
溶融 Fe-C 合金における相互拡散 186
溶融 Fe-C-Si および Fe-C-Mn 合金における相互拡散 194
連铸スラブ中のポロシティの消滅によぼす
圧延条件の影響 201
大型鍛造用中空鋼塊の開発 211
薄鋼板の引張試験における局部伸びの支配因子 221
高炭素鋼の組織変化と衝撃特性との関係 231
高炭素鋼の疲労強度によぼす顕微鏡組織の影響 239
高炭素鋼の棒材および伸線材における硫化物系介在物の
変形挙動と機械的性質への影響 244
80 kg/mm² 級高張力鋼板の衝撃性能の改善 253
クロメート浴管理用 Cr⁶⁺ 及び Cr³⁺ 連続分析計の開発 ... 263
- 技 術 資 料
製鉄所における分析技術の現況と進歩 271
- 特 別 講 演
よみがえったダマスカス鋼 282
- 寄 書
高炉羽口採取コークスの窒素含有量について 293
ねじの国際標準化に関する最近の話題 295

NO. 2
VOL. 66
FEB. 1980

社 団 日 本 鉄 鋼 協 会
法 人

The Iron and Steel Institute of Japan

Price:

¥ 1 800 per copy excl. postage

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan